

「私の一冊」を探しにいこう
新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

												曇	嵐	嗅	盤	渦
												くもーる ドン	あらし	かーぐ キユウ	バン	うず (カ)
												曇	嵐	嗅	盤	渦
												曇	嵐	嗅	盤	渦
												、	、	、	、	、
												①曇り空 (くもり)	②嵐に遭う (あらし)	③匂いを嗅ぐ (かぐ)	④ピアノの鍵盤 (けんばん)	⑤争いの渦に巻き込まれる (うず)

「私の一冊」を探しにいろいろ
教科書に登場する漢字の読み

① 鋼のように硬い	(はがね)	①7 担任に呼ばれる	(たんにん)
② 紹介文を書く	(しょうかい)	①8 暇になる	(ひま)
③ ピアノの調律師	(ちょうりつし)	①9 就職口を探す	(しゅうしょく)
④ 部活の先輩	(せんぱい)	②0 かばんを提げる	(さげる)
⑤ 双子の姉妹	(ふたご)	②1 客に会釈する	(えしゃく)
⑥ 独特の筆致の文章	(ひつち)	②2 外が騒がしい	(さわがしい)
⑦ 天啓に恵まれる	(てんけい)	②3 ピアノを弾く	(ひく)
⑧ 情景描写	(びょうしゃ)	②4 棒で支える	(ぼう)
⑨ しばらく黙る	(だま)	②5 道に迷う	(まよ)
⑩ 雑誌に寄稿する	(きこう)	②6 責任を伴う	(ともな)
⑪ 履歴書を書く	(りれきしょ)	②7 邪魔になる	(じゃま)
⑫ 人生が輝く	(かがや)	②8 魚の内臓	(ないぞう)
⑬ 風が木々を揺らす	(ゆ)	②9 柔らかい感触	(かんしょく)
⑭ 地面が乾く	(かわ)	③0 狭い道	(せま)
⑮ 薄闇の路	(うすやみ)	③1 湿度が低い	(しつど)
⑯ 体育館の隅	(すみ)	③2 太陽の光を遮る	(さえぎ)

送り仮名を意識して読みを () に書きましよう。

「私の一冊」を探しにいろいろ
教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① たんにん に呼ばれる	(担任)	<input type="checkbox"/> ビルのけんせつ	(建設)
② ひまになる	(暇)	<input type="checkbox"/> けんこう 診断	(健康)
③ しゅうしょく口を探す	(就職)	<input type="checkbox"/> 入り口のかぎあな	(鍵穴)
④ かばんをさげる	(提げる)	<input type="checkbox"/> 将来にかこんを残す	(禍根)
⑤ 客にえしやくする	(会釈)	<input type="checkbox"/> なべ 料理をする	(鍋)
⑥ 外がさわがしい	(騒がしい)	<input type="checkbox"/> 疑惑のかちゅうの人	(渦中)
⑦ ピアノをひく	(弾く)	<input type="checkbox"/> ぐうぜんの出来事	(偶然)
⑧ ぼうで支える	(棒)	<input type="checkbox"/> 千載いちぐうの機会	(一隅)
⑨ 道にまよう	(迷う)	<input type="checkbox"/> どんてんの日	(曇天)
⑩ 責任をともなう	(伴う)	<input type="checkbox"/> レンズがくもる	(曇る)
⑪ じゃまになる	(邪魔)	<input type="checkbox"/> 鋭いきゆうかく	(嗅覚・嗅覚)
⑫ 魚のないぞう	(内臓)	<input type="checkbox"/> 鳴門のうずしお	(渦潮)
⑬ 柔らかいかんしよく	(感触)		
⑭ せまい道	(狭い)		
⑮ しつどが低い	(湿度)		
⑯ 太陽の光をさこえぎる	(遮る)		